事業完了報告書

報告日付：2024年4月13日

事業ID：2023008131

事業名：鹿児島県奄美市における「子ども第三の居場所」

学習・生活支援モデルの運営（2年目）

団体名：ワーカーズコープ・センター事業団

完了日：2024年3月31日

・事業内容

1. 鹿児島県奄美市における「子ども第三の居場所」学習・生活支援モデルの運営
2. 期間：2023年4月1日～2024年3月31日（週6日、14時から20時まで開所）
3. 場所：鹿児島県奄美市小宿地区
4. 対象：15名（家庭や自身に課題を抱えた小学校低学年を中心）
5. 内容：「くっかる　こどものおうち」をつくり、子ども一人ひとりとの関係を大切にしながら、自然環境と家庭的な空間で健康にも優しいおやつや食事を通し、子どもたちの生活習慣形成を整える。多様な自然・環境・伝統・社会体験をみんなで経験できる環境を提供し、協同することの喜びを学ぶ。活動を通して、自分自身が心の変化を感じながら、自ら学び成長する意欲をもてるよう伴走していく関わりをする。加えて、園庭の排水工事等を行い子どもたちが安全に遊べる環境を確保するとともに、必要な物品を購入する。

・事業完了時の事業内容詳細（実績）

1. 鹿児島県奄美市における「子ども第三の居場所」学習・生活支援モデルの運営
2. 期間：2023年4月1日～2024年3月31日

平日：下校～20時、長期休み：8時半～20時まで週6日開所。

1. 場所：鹿児島県奄美市小宿地区
2. 対象：小学1年生3名、小学2年生2名、小学3年生1名、小学4年生2名、未就学児1名。計9名。ひとり親家庭、経済的困窮家庭。
3. 内容：「くっかる　こどものおうち」をつくり、子ども一人ひとりとの関係を大切にしながら、自然環境と家庭的な空間で健康にも優しいおやつや食事を通し、子どもたちの生活習慣形成を整える。多様な自然・環境・伝統・社会体験をみんなで経験できる環境を提供し、協同することの喜びを学ぶ。活動を通して、自分自身が心の変化を感じながら、自ら学び成長する意欲を持てるよう伴走していく関わりをする。加えて、園庭の排水工事等を行い子どもたちが安全に遊べる環境を確保するとともに、必要な物品を購入した。

・助成契約書記載の目標

（１）2024年3月３１日までに一日平均利用児童数を10名にする。

（２）児童への居場所、食事、生活習慣支援、学習支援、体験活動などの安定的な提供を行う。

（３）ボランティア等の地域住民や行政、学校との関係構築

（４）子どもの「経験不足」を解消するような定期的なイベントを事業期間内に12回実施する。

（５）アクティブラーニングを意識し、非認知能力を高め、見えにくい部分の育ちを大切にする。

・目標の達成状況

* 1. 2024年3月31日時点で、一日平均利用児童数は4名程度。登録、毎日利用する児童が増えず、目標達成することができなかった。
  2. 週5-6日、平日は下校から20時、長期休みは8時半から20時まで開所。希望者には、夕食提供、お風呂と生活習慣支援を提供することができた。また、調理プログラムやスポーツ体験など体験活動も実施することができた。
  3. 地域住民の大工に講師を依頼し、体験活動を実施。月1回、市役所関連課と定例会議を実施。
  4. 調理プログラムやスーパーへの買い物、スポーツ体験など毎月イベントを開催することができた。

・活動を通じて明らかになった新たな課題と対応案

学童利用は1年契約のため、途中からの移動が出来ない。新一年生家庭に対しての広報活動が出遅れてしまったため、新規登録児童数が増えなかった。そのため2024年の2月、近隣小学校の入学説明会にて、チラシを配布させていただいたことで、４月からの利用登録予約があった。

市役所担当課と月1回定例会議を実施しチラシを配布していたことで、小学校長・教頭会にてチラシを配布してもらうことができ、そこから困難児童と新たに繋がることができた。今後も継続して定例会議を実施していき、困難家庭や必要とする児童と繋がれるように活動していく。また、小学校のSSWとも情報共有をし、繋がりを強化していく。